

記入後は財団事務局へ送付してください（FAX：027-220-4421または担当へメール送付）

自主ボランティア活動報告書

※全項目を記入してください。

活動日	令和7年9月27日	天気	曇りのち晴れ
氏名		登録番号	1153
〈活動場所・行程〉 鳩待峠～至仏山（往復）			
〈具体的な活動内容〉 ・上記行程で登山する際に、ゴミ拾いを実施した。鳩待峠～オヤマ沢田代まではゴミはなかったが、オヤマ沢田代～至仏山の区間では、塩タブレット2個、スティックタイプのアミノ酸の空き袋などが落ちており、回収して持ち帰った。			
〈現地の状況（混雑度（木道上を絶えず人が行き交う等具体的に）・植物・木道等）〉 ・好天の予報だったせいか、登山道は多くのハイカーでにぎわっていた。 ・オヤマ沢田代及び尾瀬ヶ原は草紅葉が進んでいた。 ・木々の葉はまだ青く、紅葉・黄葉はまだ先という印象。 ・木段の一部に、踏面の板がなくなっていたりするなど、修理が必要な個所も見られた。			
〈ふりかえり（反省と改善方法、気づいたことなど）〉 ・午後12時過ぎに鳩待峠に下りてくると、どこに行けばよいか迷っている若い女性2人組がいたので、どうしたのか尋ねたところ、至仏山の登山口がどこかわからないということだった。尾瀬ヶ原に行きたいというのならともかく、昼過ぎに至仏山に登ろうとか、登山口もわからないというのでは、来る前にどのような情報収集、準備をしてきたのかと思った。ボランティアによる啓発活動にも限界があるので、常設の解説板・説明板を設置するなどの方策も考える必要があるのではと思った。 ・以前のバス・乗合タクシーの乗車券売り場がなくなって、どこに行けば乗車券が買えるのかわかりにくくなり、場所がわかつても、自動券売機になり、しかも操作方法がわかりにくく、かえってお年寄りのハイカーなどには買いにくくなつたようと思う（実際、私の前に並んでいた女性のお年寄りは、7枚まとめ買いをしたかったようだったが、自販機には5枚までしかボタンがないなど操作方法がよくわからないのでうまく買えなかつた）。何らかの改善策が必要だと思った。			
※報告内容のホームページ・機関誌等への掲載について（報告者は登録番号のみ表示） <input checked="" type="radio"/> 可 • 否 (いずれかに○を付けてください)			

(公財) 尾瀬保護財団